

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

4-III-5

4-III
-5

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	一次救急医療機関との連携
	節 III. 安全対策の徹底			
事業(施策)名	5 警察・医療機関との連絡体制の構築		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
	事業実施期間	H28～H30	関連団体	県文化行政課、佐渡西警察署、佐渡東警察署、佐渡市市民生活課、佐渡市消防本部
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察や一次救急医療機関との連携により、来訪者の不慮の事故や疾病への対応を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察や医療機関との連絡体制の強化により、来訪者の不慮の事故や疾病への対応を図るとともに、山林部等の不便な場所に所在する構成資産においては、緊急時における連絡先等を明記したサインの設置を検討する。 			
事業実績	<p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 広範囲に分布する史跡の案内表示設置を検討するとともに、サイン設置箇所の現況把握を行い、今後不足や建替えが想定されるサインの設置箇所を検討するための基礎資料を作成した。 			
今後の取組・課題	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 構成資産が広範囲に分布することから、効果的な箇所に緊急連絡先等の記載のあるサインを設置するとともに、関係機関との連絡体制の構築が必要である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 緊急時の連絡体制などを検討し、計画的なサインの整備のため関係機関との協議を行う。 			
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) ・ c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) ・ c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) ・ C]</p> <p>◇ H28年度は、今後のサイン等の設置に向けた基礎情報の収集・検討期間と位置付けているため、今後の事業展開に向けて一定の成果があったと考える。</p>			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。